

## 第 1 回加東市総合計画審議会（H29.3.28）に係る意見等に対する考え方等について

## 意見の取扱い区分

「●」…基本構想（概案）へ反映済

「△」…基本構想（概案）への反映について継続して協議するもの

「▲」…基本計画（たたき台）への反映について検討するもの

「◇」…参考意見等（基本構想・基本計画へ反映しない）※今後の事業実施の中で検討するものを含む。

## ■基本構想（概案）等への意見に対する考え方

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
1	基本構想	4 ～ 6	委員	加東市はオリジナリティがあって魅力があると感じるのは、地域産業が盛んなまち、子育て環境が充実したまち、公共施設が充実したまちだと思う。それらの優先順位を上げる、クローズアップする方がアピールになると思う。また、「災害が少ないまち」をもう少し強調しても良いと思う。	●	御意見を参考に掲載順を入れ替えます。また、「災害の少ないまち」という言葉は、災害への油断や危機意識の低下につながることも考えられることから、表現を一部変更します。	商工観光課 教育総務課 学校教育課 子育て支援課 防災課 企画協働課 等

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
2	基本構想 等	4 ・ 18	委員	<p>加東市の魅力やひとづくりに、妊活のサポートも追記してほしい。子育てのサポートを充実させる以前に子供が生まれないと意味がないので、加東市民病院の婦人科の利用法として子供を作りやすい環境の整備や妊活のサポートを実施する。補助金は年齢で切っているが、病院では年齢で切ることなく、子供を望む全ての人に対応する。体外受精などの高度医療をすぐに勧めないで、生活習慣の見直しや、子供ができやすい体作りや、妊活中の心のサポートをする婦人科になってほしい。また、男女が通院しやすいように、また仕事との両立が可能になるように、診療時間を遅くするなどの見直しが必要だと考える。</p>	▲	<p>健康課において、高校生への出張講義(喫煙による身体への影響や若い頃からの健康づくりの必要性等)、成人式での健康づくり啓発(まちぐるみ総合健診受診勧奨)、子宮頸がん検診の重要性のPRを行っており、加東市民病院の婦人科では、相談者に合った方法(体外受精も含む。)をお伝えし、必要とあれば他の施設を紹介している。経営面を考慮した通院時間の拡充検討を含め、現行の取組を踏まえて、基本計画等への反映について検討します。</p>	<p>病院事業部 健康課</p>
3	基本構想	4	委員	<p>地域産業が盛んなまちに関して、「工業団地」中の「団地」という表現は望ましくない。</p>	◇	<p>既存する工業団地が、広く浸透していることから、表記は工業団地とします。</p>	<p>商工観光課 まち未来課</p>

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
4	基本構想 等	5	委員	<p>「広域交通に優れたまち」について、広域的なアクセスは良好であるが、生活圏内の公共交通アクセスの考慮について高齢化が進む中、また認知症に関する免許更新時の規制も厳しくなった現状において免許証を返納する高齢者も増えてくると推測する。車社会の中で生活する高齢者にとって行動範囲が規制され、引きこもり生活を強いられるのではないかと考えられる。やはり、西脇市や小野市が運行されているコミュニティバスの運行が必要か。とりあえず、家にこもらない状況をつくるのが大切だと思う。今、世間では常に取り上げられているので、本市においてもどのような計画があるのか。先日ある市町の企画に、孫と一緒に公共施設を利用した場合、使用料の割引が受けられるというものがあった。孫と出かければ祖父母は食事をしたり、買物もする。まちの活性化になることから高齢者の引きこもりも解消されると言う話も聞いたこともある。高齢者になると、地区外に出ていくことのほとんどは、医療関係先に行くことがほとんどの多い外出理由ではないかと思うので、交通機関の充実が必要ではないか。</p>	▲	<p>地域公共交通ネットワークの形成、地域公共交通の利用環境整備、地域の主体的な取組による地域公共交通の維持・拡大等に加え、福祉タクシー事業のあり方の検討についての取組を、基本計画等において定めていく方向で考えています。</p>	<p>企画協働課 高齢介護課</p>

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
5	基本構想 等	5	委員	「広域交通に優れたまち」に関して、中国自動車道社パーキングエリアの拡充を希望する。	◇ ▲	まずは、路線バスと高速バスとの乗継がスムーズになるように交通事業者の連携を強化し、中国自動車道社パーキングエリア利用者の利便性向上へ向けて取り組んでいくこととし、基本計画等においてその取組を定めていく方向で考えています。	企画協働課
6	基本構想	5	委員	「豊かな自然がひろがるまち」に関して、加東市も霧の名所だと思われる。霧のまちとして売り出している豊岡や佐用町にも負けないものがあるのではないか。(冬季中の霧発生状況の調査が必要) 【会議においても意見あり】	◇ ●	加東市は比較的霧が発生しやすい地域であると思われませんが、局地的であり、また、気象庁においても加東市及びその周辺地域における霧発生状況に係るデータがなく、現段階では魅力(名所)として捉えることは難しいと考えます。ただし、1つの特徴であることから、豊かな自然の魅力として、霧も含めた表現として「水」というキーワードを追記します。	企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
7	基本構想等	5	委員	「豊かな自然がひろがるまち」等にため池も追記すべきである。ため池が国内でも有名であり、その整備と活用として、東条湖でバス釣り大会を開催し、その際に参加者によるクリーン作戦の実施や他のため池もクリーン作戦を実施する。足こぎボート大会も併催する。人力で動く移動手段として認識を深めてもらう。	● ◇	豊かな自然の魅力として「ため池」を追記します。また、整備や活用については、事業レベルにおいて検討します。	地域整備課 商工観光課 生活課
8	基本構想	5	委員	加東市の魅力で「比較的災害の少ない地域」とあるが、その理由として、各地域の消防組織の日頃の活動によるものもあるのではないかと考えられることから、「防災組織が整備された」等の文言を追加してはどうか。	●	消防団や自主防災組織について追記します。	防災課
9	基本構想	6	委員	「交流のまち」に、播磨看護専門学校やオリンピア市との国際交流をいれてはどうか。	●	播磨看護専門学校とオリンピア市の内容を追記します。	健康課 企画協働課
10	基本構想	7	委員	「少子高齢化や人口減少社会の進展」の9行目「その対応」が指す意味が不明である。	●	全体的な文言整理の中で、表現を修正します。	福祉部 企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
11	基本構想	7 ・ 8	委員	<p>単独世帯や家庭内の成人引きこもり、在宅医療必要性、女性の社会進出の増加等による家庭環境の変化ということも社会潮流の変化と考えられるのではないかと。</p> <p>【会議での意見】</p>	●	一つの社会潮流として捉えることができるため、「ライフスタイルや価値観の多様化」に一部表現を追記します。	企画協働課
12	基本構想等	7 ・ 8	委員	<p>社会潮流の変化の「ライフスタイルや価値観の多様化」に、次の文章を加えてはどうか。</p> <p>⇒家庭内では今後、経済的な理由から在宅介護を選択した場合の配偶者・子どもの経済的・精神的負担の増大、並びに成人の家庭内ひきこもりの増大による親の経済的負担、子どもの独立とか未婚・離婚に伴う一人世帯の増加による精神的不安などが懸念されており、家庭内でのこれらの事象が緩和されるよう図る必要がある。</p>	▲	「ライフスタイルや価値観の多様化」における細目的な事項であるため、基本計画への反映について検討します。	企画協働課
13	基本構想	8	委員	<p>社会潮流の変化の「地域コミュニティの希薄化」中、「温もりのある」は懐古的な表現であり、現在社会で希求するのは「ないものねだり」になるので、消去してはどうか。</p>	◇	人や地域の絆が深い温かなまちであることが、加東市の一つの魅力であり、それをできる限り維持していくことが必要であると考えられることから、この表現を維持します。	企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
14	基本構想 等	9	委員	<p>社会潮流の変化に次の項目を追加してはどうか。</p> <p>⇒「地域創生の実現に向けて」</p> <p>出生率の低下、若年層の都市部への転出などによる若い世代の減少から、労働者不足、経済成長の減退、高齢者の介護者の不足等が本市でも懸念される。これらの影響を軽減させるために地域創生を推し進めていく必要がある。地域創生を「人口減少問題の克服」と「成長力の確保」の観点から、本市が有する産業資源・観光資源を生かしながら「ブランド力」、「知名度」を向上させ、産業の進行、雇用の安定と若い世代の定住化を図っていく必要がある。</p>	▲	<p>「少子高齢化や人口減少社会の進行」における細目的な事項であるため、基本計画（総合戦略）において定めていく方向で考えています。</p>	<p>企画協働課 まち未来課</p>

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
15	基本構想 等	9	委員	<p>社会潮流の変化に次の項目を追加してはどうか。</p> <p>⇒「第4次産業革命に伴う労働環境の変化」 これから始まるとされる第4次産業革命は人間の代わりに人口知能（AI）が機械を自動制御するとされており、人口知能やロボットといった機械が産業を大きく改革させる時代になる。また、全てのモノがネットでつながるIoTの新技术が製造業の生産性や効率性、柔軟性などを飛躍的に高めることになるといわれている。本市の地域産業もこれらの波に乗り遅れないよう行政担当が専門的な知識を持ちながら対処する必要がある。</p>	●	<p>一つの社会潮流として捉えることができるため、「産業経済及び雇用環境の変化」に、その内容を追記します。</p>	商工観光課



番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
16	基本構想	14	委員	<p>加東市の現行キャッチフレーズ「山よし！技よし！文化よし！夢がきらめく☆元気なまち加東」については10年経ているので見直してはどうか。加東市の自然を代表して「山」と呼んでいるが他地域と比較し得るものがないように思われる。「山」よりも「水」の方が良いと思う。</p> <p>(見直し案の一例を別紙にて掲示する) 【会議においても意見あり】</p>	△	<p>現行の将来像のメインテーマは、旧3町が合併する際に、多くの市民に様々な機会を通じて御意見をいただきながら、20年、30年先を見越した加東市の一体感という思いを踏まえて設定したものであり、10年後においても変わらず目指すべき目標であることから、メインテーマは継承していきたいと考えています。ただし、サブテーマについては、市民の皆様のお思いや社会潮流の変化などを踏まえて、新たに設定したいと考えています。</p>	企画協働課
17	基本構想	14	委員	<p>将来像「山よし！技よし！文化よし！夢がきらめく☆元気なまち加東」は、過去10年間掲げてきたものであり、今後10年間のスローガンは、加東市のあるべき姿、形、理想像を掲げたものが必要であると思う。</p>	△	上記同様	企画協働課
18	基本構想	14	委員	<p>将来像の「山よし」を「水よし」にしてはどうか。</p>	△	上記同様	企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
19	基本構想	14	委員	将来像の文章を見せたいのは、転入者、産業関係者、定住したいという人たちではないのか。最終的に何を求めて、どういう都市になりたいか、市独自の魅力が明確にわかるような、市を特徴的に表現する将来像の方が良いと思う。	△	上記同様	企画協働課
20	基本構想	14	委員	将来像サブタイトルの変更 幸福実感都市⇒しあわせ実感都市 (政党名を想起させるため)	●	御意見を踏まえ、変更します。	企画協働課
21	基本構想	16	委員	まちの住みよさ実感について、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」をあわせると70%近くの人が「住みよい」と答えています。この理由・背景を検討すると今後のまちづくりに活かせると思う。 【会議においても意見あり】	◇	これまでのアンケートにおいても加東市の好きなところ・誇れるところとクロスさせたデータ分析を行っていますが、今年度を実施するアンケートにおいても同様に行いながら、傾向を把握します。	企画協働課
22	基本構想	16	委員	まちの住みよさ実感度の基となるアンケート調査は、その対象に高齢者や障害者が含まれているのか。	◇	無作為抽出による4,000人の市民の方を対象に実施しているアンケートであり、高齢者や障害者の方も含まれています。	企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
23	基本構想	16	委員	土地利用構想について、土地区画整理事業や産業団地の開発等具体的に書けるものは、書いた方がよいのではないかと。 【会議での意見】	△	開発などできることを書ければいいと考えますが、詳細については、下部計画である都市計画マスタープラン、土地利用計画等で決めていくこととなります。総合計画では「あるべき姿」として理念や方向性を示していくことになると考えています。【会議における回答】	地域整備課 まち未来課
24	基本構想	16	委員	土地利用構想に、次の文章を入れてはどうか。 ⇒若年層が減少していく中、市内の若年層の定住化及び市外の若年層の誘導・定住化を図るため、新しい住宅団地の整備並びに市街地の形成、新設道路の整備が必要である。	△	現在、内容について検討中であり、御意見を踏まえながら、再整理します。	まち未来課 地域整備課 土木課 企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
25	基本構想	16	委員	土地利用構想に、次の文章を入れてはどうか。 ⇒第4次産業革命の波は地方の都市にも及び、この波に乗って先端技術を駆使した地域産業の振興が図れるように産業基盤の整備、開発が必要である。同時に新産業の進展に伴って淘汰される従来型の産業で職場を失った従業員のために新産業の工業団地の開発も視野に入れる必要がある。	△	現在、内容について検討中であり、御意見を踏まえながら、再整理します。	商工観光課 まち未来課 企画協働課
26	基本構想	17	委員	まちづくりの視点（方向性）について、図にある「ひとづくり」、「まちづくり」、「くらしづくり」のそれぞれの協働の仕組みをどう作るかを考えてみることに、そこに行政経営がどのようにかわるかを具体的に考えてみることに、まちづくりの方向性になると思う。 【会議においても意見あり】	△	協働のまちづくりの方針について、まちづくりの方向性とあわせて検討します。	企画協働課
27	基本構想	18	委員	1ひとづくりの6行目「育成・確保をはじめ」を「確保を進め」などと表現してはどうか。	△	国・県では担い手に関する表現は「担い手の育成」と表現されていることから、この表現を前提にしながら、基本計画の内容を踏まえて、全体的に再整理します。	農林課 企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
28	基本構想	18	委員	「ひとづくり」の12・13行目「あいさつや声かけなどにより」は、「地域福祉を支える担い手の育成」にかからないのではないか。	△	基本計画の内容を踏まえて、全体的に再整理します。	福祉部 企画協働課
29	基本構想	18	委員	「ひとづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒市内の若年層の転出を防ぐと同時に、市外からの若年層の転入を誘導する。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	企画協働課 まち未来課
30	基本構想	19	委員	「くらしづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒生活環境の整備（と共に経済的生活水準の向上を図ること）を目指します。[働きやすい環境を創り、経済的生活水準の向上を図ることも大事である]	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	商工観光課 企画協働課 等
31	基本構想	19	委員	「くらしづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒地域産業が連携して若年層の子育て支援に取り組むよう誘導を図る。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	商工観光課 子育て支援課 企画協働課
32	基本構想	19	委員	「くらしづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒公共施設の適正化の取組により、公共施設の集約化が進む地区で暮らす高齢者世帯の生活利便性を図る必要がある。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	企画協働課 高齢介護課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
33	基本構想	19 ・ 20	委員	概案では「くらしづくり」と「まちづくり」との産業・雇用面における用法が曖昧になっているように思われる。「まちづくり」は「器」・「箱もの」などハード面に特化した方が、「くらしづくり」との関係で分かりやすいと思われるので、「くらしづくり」の「商工業の基盤の強化や経営の健全化の促進など、地域産業の振興を図る」の文章は、「くらしづくり」に入れてはどうか。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	企画協働課 商工観光課
34	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒今後、社市街地・上滝野の市街地は商店街の後継者難等から商店街の衰退を余儀なくされ、また、住宅地域も空き家が増えて空洞化することが見込まれることから、市街地の環境の維持を図る。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	まち未来課 商工観光課 地域整備課 企画協働課
35	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒市制になってからも旧町の形態がそのままの状態に残っており、人口4万人規模の中心になるエリア（スポット）が形成されていないので、本市の顔になるエリア（スポット）の整備を図る。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえ、土地利用構想との整合を図りながら、全体的に再整理します。	まち未来課 商工観光課 企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
36	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒第4次産業革命が進行し、人口知能・IoTなどの先端記述を駆使した産業が今後大きく成長すると見込まれることから、市内の大手企業・中小工場が先端技術を活用できるような社会的投資を図る。また、従来からの産業が淘汰されて職場を失った従業員のために、新たな企業の受け入れ先となる工業団地の開発の必要が見込まれる。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	商工観光課 まち未来課 企画協働課
37	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒市外の若年層の市内への誘導・定住化を図るために土地区画整理事業等を行い、また、シンボルゾーンなどを築造し、新しい市街地の整備を図る。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえ、土地利用構想との整合を図りながら、全体的に再整理します。	地域整備課 まち未来課 商工観光課 企画協働課
38	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒農村の住民の高齢化が進むに伴って、農業の担い手が減少し、耕作条件の悪いところでは放棄田が増える見込まれるので、美しい田園風景を守るためにも農地の流動化等を図る必要がある。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえて、全体的に再整理します。	農林課 農業委員会 地域整備課 企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
39	基本構想	20	委員	「まちづくり」に次の文章を入れてはどうか。 ⇒本市東条地区は、少子高齢化が進んでいるが、ひょうご東条ICがあり、黒谷には東条湖・遊園地・ホテルがあり、南山地区には工業団地及びこれに隣接する優良な住宅団地が開発されており、天神地区の天神東騎鹿谷土地区画整理地区と連携して地域振興を図る必要がある。	△	基本計画の内容や御意見を踏まえ、土地利用構想との整合を図りながら、全体的に再整理します。	まち未来課 商工観光課 地域整備課 企画協働課
40	基本構想	22	委員	「行政経営」について、財政の安定や安定した収入を得るにはどうしたらよいかということをもう少しわかりやすく、現実的な表記として記載すべきではないか。 あれもこれもするといって財政が崩れてはどうしようもないので、そういったところについての言葉があれば良いのではないか。 【会議での意見】	△	基本計画の内容を踏まえて、もう少し具体性のある現実的な表記に変更するとともに、全体的に再整理します。	財政課 企画協働課



番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
41	基本計画 等	25	委員	エコ自治体を目指すべき。	▲	うちエコ診断を平成29年度に実施しましたが、市民に向けた「率先垂範」行動として、市の職員も積極的な取組を行うことで、エコに対する意識を高めるとともに、幅広く地域に広げていくことを考えており、基本計画等において取組の内容を定めることについて検討します。	生活課
42	基本計画 等	25	委員	環境パートナーシップ協定締結件数が少ないので増加を図るべき。また、うちエコ診断の受診件数を増やし市民の温暖化対策(省エネ)の意識を高める必要がある。	▲	環境パートナーシップ協定の締結数やうちエコ診断受診数の増を含めて、市民の意識向上を図るための取組を、基本計画等において定めていく方向で考えています。	生活課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
43	基本計画 等	25	委員	防犯カメラの設置は難しそうなので、ドライブレコーダーをうまく活用した防犯対策はできないか。	◇	ドライブレコーダーは自動車事故発生時の証拠としての活用が中心となるため、加東市安全安心のまちづくり活動補助金を活用した地区での防犯カメラの設置を検討いただくとともに、市においても防犯上必要と考えられる公共性の高い場所を中心に、防犯カメラの計画的な整備を行っていきます。	防災課
44	基本計画 等	25	委員	重要性が高く、満足度が低い施策として、「36：公共交通」、「30：雇用の確保」、「24：医療」等がある。特に、公共交通に関していえば、滝野社インターのバス停入口、出口の景観を整備し、駐車できるスペースを増やすだけでも、随分利用者の便に資すると思う。社町駅の1日200円の駐車料金のような形式がヒントになるように思う。	◇	滝野社インター停留所周辺には、既に民間駐車場があり、現段階では空きがある状態であることから、JR社町駅前のような市営駐車場を整備する予定はありません。ただし、平成29年度において滝野社インター停留所周辺に駐輪場を整備し、高速バスの利用環境を充実させます。	企画協働課

番号	内容区分	P	提出者	意見	意見の 取扱い区分	考え方 (計画への反映について)	担当部署
45	基本計画 等	—	委員	フェスティバルや祭りで姉妹都市をアピールする。即席の旅先で使えるワンポイント英会話教室をするなど、国際交流ブースに行くと何か体験できるようにするといいいのではないか。	◇	秋のフェスティバルにおいては、NPO 法人加東市国際交流協会が毎年ブースを出店されていますが、同協会と連携をしながら、事業内容について検討していきたいと考えています。	企画協働課
46	基本計画 等	—	委員	小型家電の回収ボックスに何を入れたらいいかわかりにくい。何を捨てたらいいのか、実物を展示するか写真で掲示するなどしてほしい。市職員で活用した人がいるのか疑問に思う。傍聴	◇	わかりやすいよう写真等の掲示を行い改善に努めます。	生活課

## ■その他意見等に対する回答

番号	提出者	意見等	回答	担当部署
47	委員	政策3・5・7については高齢者、幼児に係る市予算の増加を考えると行財政の健全化・基盤の確立を加東市としてどう進めるかが大きな課題であり、東条地域における小中一貫校の整備にも大きな予算が伴う。ハード、ソフト両面の課題を協議できることが望ましい。	行財政の健全化・基盤の確立等に関する内容については、行政経営という観点において、審議をいただきながら計画へ定めていきたいと考えています。また、計画に定めようとする取組で、大きな予算が伴うものについては、市の財政状況を勘案しながら、計画へ位置づけるようにしたいと考えています。	企画協働課 財政課
48	委員	今回の趣旨とははずれるが、指導者の言葉づかひの改善。運動会の練習時に拡声器で聞こえてくる指導者の言葉が、とてもひどい。これでは、いじめ云々以前の問題だと思う。	御指摘を真摯に受け止め、教職員の人権意識を高めるための研修を実施するとともに、子ども一人ひとりを大切にする教育活動の徹底を図ります。	学校教育課
49	委員	会議進行の件について、行政担当者、座長の進行について相対的に事項の説明が早口で案内項目の確認を追うだけでも難しい。	配布資料が多く限られた時間の中で協議をいただきたいという思いから、少し早口での説明等になっておりますことをお詫びいたします。次回以降の審議会においても協議いただく内容が多くなりますが、資料の事前配布もさせていただきながら、できるだけ丁寧な説明等に努めます。	企画協働課

番号	提出者	意見等	回答	担当部署
50	委員	<p>政策についての平成29年度のまとめが出ているが今回の参加者は理解していない人も多い。総合計画の策定は、そのまとめを基本に進められると思うが委員の人にはその関係が難しいのではないか。</p>	<p>事務局からの説明が十分にできていなかったことが原因ではないかと捉えています。第3回以降の審議会においては、現行総合計画の総括（まとめ）を基にした現状と課題をお示ししながら、次期計画における取組内容について協議をいただきたいと思いますと考えておりますので、御理解くださいますようお願いいたします。</p>	企画協働課
51	委員	<p>今後の審議会において、委員それぞれの思い、感じ方で総合計画の基本的方針に対し、自分の考えを言われることになれば、審議にその場の思いがでるために本来の審議がぶれるのではないか。</p>	<p>市民の皆様との協働の計画づくりという観点から、計画策定に当たっては、多くの方から御意見をいただきながら進めていきたいと考えています。ただし、最終的に全ての御意見が計画に反映できるかどうかは不明ですが、そういった点も踏まえて、審議会において協議いただきたいと思いますと考えています。</p>	企画協働課



# みんなで作る加東 きらめき★プラン

加東市総合計画



## 加東市総合計画 前期基本計画

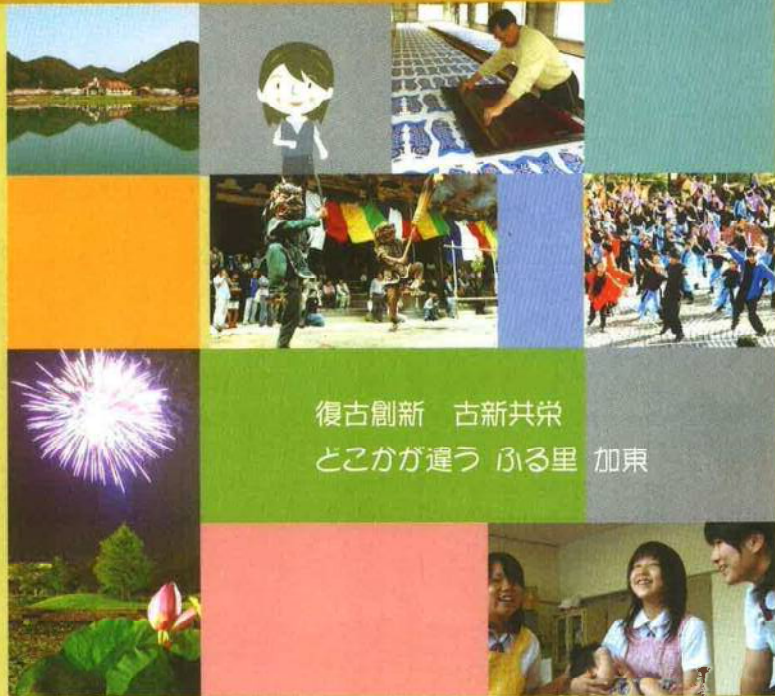
(平成30年度～平成34年度)

美しい湖水  
独自の産学  
伝統ある文化  
どこかが違う ふる里 加東

加東市  
KATO CITY

# みんなで作る加東 きらめき★プラン

加東市総合計画



## 加東市総合計画 前期基本計画

(平成30年度～平成34年度)

復古創新 古新共栄  
とこかが違う ふる里かとう

加東市  
KATO CITY